

大分類	分類	件数	寄せられたテーマ	内容
経済 (31)	マクロ	1	日本経済回復と所得増加に伴う税収回復	4/17の党大会で発表された活動方針の中で、ポストパンデミックの時代に「経済成長と格差解消を実現するグレートリセット」を掲げ、昨年末から練り上げている「新・所得倍増論（仮）」から「日本大改革プラン」として具現化し、国民のみなさまにご提示して参ります。
	金融			
	税制	1	復興税に不安	金融財政委員会で他党が復興税について質疑を行なっておりますが、我が党は4/17の党大会で発表された活動方針の中で、ポストパンデミックの時代に「経済成長と格差解消を実現するグレートリセット」を掲げ、昨年末から練り上げている「新・所得倍増論（仮）」から「日本大改革プラン」として具現化し、国民のみなさまにご提示して参ります。
	マスコミ	10	マスコミの方向性、北方領土・竹島報道、週刊文春の取材手段は許されることか、ウイグル・チベット問題報道のスタンス	ご意見として承りました。
	放送・通信	5	総務省の電波行政と電波オークション、放送法改悪とスクランブル化、NHK民営化	ご意見として承りました。 ・さる参議院選マニフェストではNHKについて公共性の高い分野を無料化し、有料分野はスクランブル化及び有料配信アプリを導入することを訴えております。加えて2020年3/19衆議院総務委員会NHK予算に関する質疑で足立康史議員が「放送と通信が融合する時代の公共メディアとしてのNHKの姿が見えない」こと、公共性の高い分野以外を民営化すべきではと質問しております。
	エネルギー	2	全原子力発電所の廃炉決定を、柏崎原発ID流出、	ご意見として承りました。 4/17の党大会で発表された活動方針の中で、東日本大震災の教訓を踏まえ、既設原発は競争原理の下でフェードアウトを目指し、市場原理に基づく再生可能エネルギーの拡大を実現することを掲げております。 また「発電用原子炉の運転が政治主導の下で行われることを明確化するための改革の推進に関する法律案」を3/10に参議院へ提出しております。 https://o-ishin.jp/news/2021/03/10/10474.html
	環境	2	レジ袋有料化廃止を	レジ袋有料化の件、本来の目的である温暖化の要因とされるプラスチックごみ削減に向け、処理技術の現状や科学的エビデンスに基づいた対策を進めるべく党内議論を行なっていきます。
	温暖化	1	森林火災と防災ヘリ増強	ご意見として承りました。
	観光			
	農業	1	農業基準の規制強化	ご意見として承りました。
	交通	4	イベント・レコーダー搭載の義務化を、交通巡視員増強、駐車監視員、民間警備業界（第2号警備）にも交通整理の権限を	ご意見として承りました。
	住宅			
	RCEP	2	RCEP参加の早期撤回脱退を、RCEP承認反対	ご意見として承りました。 RCEPについては11/12の衆議院本会議で浦野靖人衆議院議員、11/27参議院本会議で浅田均参議院議員が質問をしております。RCEPにより成長著しいアジア地域に、人口、GDPともに世界の3割を占める巨大な自由貿易圏が築かれるうえ、日本がその基盤を強化できた意義は大きいと考えます
	その他	2	英国のTTP加盟に賛成、脅迫文の載ったネット掲示板の管理と処罰	ご意見として承りました。 ・我が党は結党以来、少子高齢化と人口減少に直面する我が国経済の成長の原動力になり、また域内の平和と安定に大いに資するものと考え、自由貿易体制の拡大を支持しTPPや日EU・EPA等に賛成してきました。英国が入ることでTPPは環太平洋地域を越えた巨大な自由貿易圏に発展すると考えます。英国のTPP加入と中国の影響力の関係については昨年（令和2年）の第203回11/27参議院本会議で浅田均参議院議員が茂木外相、梶山経産相に質問を行っております。
社会保障	6	日本年金機構とマイナンバー漏洩、国民年金免除、生活保護の問題点、ベーシックインカム、離婚時の養育費負担の法的規制と支払い	ご意見として承りました。 ・セーフティネット構築に向け、給付付き税額控除やベーシックインカムを基軸とした再分配の最適化・統合化について党内議論を進めていきます。 ・養育費の問題については3/10の衆議院法務委員会で串田誠一衆議院議員が大臣所信表明時に質疑を行っております。	

大分類	分類	件数	寄せられたテーマ	内容
社会 (36)	医療	5	CT検査での見落とし、産業医の処方箋発行権、精神疾患と身体疾患両方の診療を受けられる総合病院の設置または増設、医師の診察の必要性の無い治療薬は薬局で市販を&都道府県によって一人当たりの医療費の乖離が小さくなく不公平が生じている事実の改善を	ご意見として承りました。 4/17の党大会で発表された活動方針の中で、社会保障制度全体を俯瞰し適切な整理統合や簡素化を目指すとしております。
	労働	3	非正規雇用ばかり増やし社会保障値上げばかり、世代別に仕事を増やせないか、飲み会で労働者待遇差別では困る	ご意見として承りました。 ・さる参議院選マニフェストでは正規・不正規を問わない同一労働同一賃金の実現・待遇改善を訴えております。 4/17の党大会で発表された活動方針の中では、「不合理な格差が至る所に存在（中略）正規非正規雇用の格差、（中略）等々、様々な格差の拡大は社会の不安定化を助長する。ゆえに、現行の脆弱かつ持続可能性が揺らいでいるセーフティネット機能にメスを入れ、再分配の仕組みを再定義する必要がある。」としております。
	外国人	2	外国人の就労及び技能実習生関連法案の廃案、在日外国人への地方参政権付与廃止	ご意見として承りました。
	児童虐待			
	少子化	2	少子化は日本が経済成長するチャンスに、AIで大学不要	ご意見として承りました。
	不妊治療			
	動物愛護			
	保育			
	教育・研究	5	クラブW杯、スクールバスを導入、公立高校にも食堂(学食)を、敷地内に給食センターと食堂を、未成年と学生には全国全ての公設の入場料無料化を	ご意見として承りました。
	法務	4	ポイ捨て禁止法、ネット規制について、法相に死刑未執行の理由説明を、家庭裁判所による離婚成立後の対応の苦情窓口設置を	コロナ禍におけるマスクの処分については令和2年5月21日の参議院環境委員会で片山大介参議院議員が質疑を行なっております。 マスクのポイ捨てということになりますと、すでに廃棄物処理法の対象であり、あとは各自治体での条例による規制で対応いただく形と考えます。
	人権	3	セクハラ・パワハラ・マタハラ防止対策を	ご意見として承りました。
その他	6	東京五輪開催賛成、東京五輪反対、中止を早く決めることがアスリートファースト、街灯個数増加や明るさをあげて	ご意見として承りました。	
防衛	6	何もできない日本、思いやり予算の名称変更、上に立つもの、自衛隊観閲式、海自増強、自衛隊基地に図書館を	ご意見として承りました。 4/17の党大会で発表された活動方針の中で、世界の経済及び安全保障のパワーバランスが激変する中、世界の平和と繁栄に貢献する外交政策を理念として、日本の主権と領土を自力で守る体制を整備し、政権を担える政党として現実的な外交と安全保障政策を展開すると申し上げております。	

大分類	分類	件数	寄せられたテーマ	内容
外交 (39)	米国	1	アジア系アメリカ人が襲撃されている	ご意見として承りました。
	韓国	9	韓国へ貸付している資金を明らかに、駐日韓国大使の過去の発言、慰安婦問題の提訴を、二階幹事長と駐日韓国大使、韓国の対応に疑問、海底トンネル、韓国無視で、駐日韓国大使の陰謀、クワッドに韓国不要	ご意見として承りました。
	北朝鮮	2	北朝鮮のサイバー犯罪、情報を駆使した対応を	1、北朝鮮の工作員ハッカー三人が1380億円の強盗犯として米国で起訴されている。北朝鮮の組織ぐるみのサイバー犯罪のようだ。これで得られた金がミサイルや核兵器開発に使われている 2、拉致被害者家族の現状や北朝鮮国民のことを思うと、体制転換待ったなし。情報統制や恐怖政治がいくら有効に作用しているとしても、金王朝政権が世界の歴史上唯一絶対に倒れない訳はない。サイバー等情報を駆使した（超法規的）策も含めての対応を政府に実行していただきたい
	中国	19	チベット・ウイグル問題&香港含め声をあげて、自民党が通用しない、海警法、尖閣諸島、人権弾圧批判、中国とは異なる価値観、中国とのバリューチェーン、中国からの撤退、ジェノサイド認定についてクワッドやASEANと協議を	ご意見として承りました。 ・ウイグル問題に関し、超党派ウイグル議員連盟が発足し、我が党からも所属議員が当該議連に加入しております。また3/15参議院予算委員会で松沢成文参議院議員が質疑を行っております。 ・チベット問題についても、チベット議員連盟に所属議員が加入しております。 ・我が党は人権侵害と制裁に関するマグニツキー法制定に関し党内議論・手続きを進めております。 ・尖閣諸島周辺の侵犯について我が党では、前国会（第203回）で浦野靖人衆議院議員が11/4衆議院予算委員会で菅総理に、また11/13衆議院外務委員会でも質疑を行っております。本国会（第204回）では1/22参議院本会議の代表質問で片山虎之助共同代表が、2/5衆議院予算委員会で足立康史衆議院議員が菅総理、茂木外相に質疑を行っております。中国海警法の改正に関しては国会議員団の外交・安全保障部会を開催し情報収集を行っております。
	ロシア			
	台湾			
	その他	2	ミャンマー問題、ナイジェリアの治安悪化	ご意見として承りました。 ・ミャンマー問題に関して外務部会を開催し外務省よりヒアリングを行いました。引き続き情報収集し党内議論を行っていきます。 ・我が党は人権侵害と制裁に関するマグニツキー法制定に関し党内議論・手続きを進めております。
機構 (32)	皇室	1	皇室や皇族の目的	ご意見として承りました。
	憲法改正			
	公務員改革	8	能力業績主義人事を無視するという参議院事務局の不文規制の即刻廃止・幹部職員人事・能力業績が評価されている職員の抜擢を、窓口の公務員対応、国家公務員制度の地域手当問題改善を、総務省の接待問題と不満、農水省問題	ご意見として承りました。
	選挙	1	国会議員を選ぶ時は決選投票を	ご意見として承りました。
	地方行政	8	吉村知事のコロナ対策・緊急事態宣言解除に不満、カジノ不要&市民救済を、ゆっくり地域を活発に、愛知県知事リコール問題、事故発生時の対応	ご意見として承りました。 ・IRに関しては2/16の松井大阪市長記者会見で、「・規模、投資スケジュールは、コロナの影響で変化があるが最終的には大阪が提案してきたモデルを目指す。コロナが普通の風邪に変われば不可能ではない」と説明しております。その上で同記者会見にて「・コロナによって、生活が成り立たない家庭にも支援する。・国、府、市の役割分担の中で、新たな支援は行う。」旨、説明しております。 https://youtu.be/JYuEiWgYg14

大分類	分類	件数	寄せられたテーマ	内容
	機構その他	14	海洋省創設、公文書の西暦義務化、公文書の西暦併用、内閣人事局廃止、知事・参議院議員の被選挙年齢を25歳に、厚労省改革を、比例廃止、附帯決議の廃止、附帯決議をわかるように、国会の法案可決のプロセスのIT化、国民円卓会議、参議院の会議数、政治資金規制法	ご意見として承りました。
党関連 (20)	党全般	16	総務省接待問題の追及を、菅総理過大評価、スクランブル化を政策に掲げて、第二次対戦の見解、尖閣をテーマに比例で議席増を、愛知県知事リコール不正署名問題と説明、足立議員の質疑、休業支援金拡充法案	<p>ご意見として承りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総務省接待問題については3/11馬場幹事長記者会見で「国家公務員倫理法もあるため、それに違反しているのは由々しき話と考えている。しかし国会は立法の場であり司法の場ではない。」旨、説明しております。 ・さる参議院選マニフェストではNHKについて公共性の高い分野を無料化し、有料分野はスクランブル化及び有料配信アプリを導入することを訴えております。 ・尖閣諸島周辺の侵犯について我が党では、前国会（第203回）で浦野靖人衆議院議員が11/4衆議院予算委員会で菅総理に、また11/13衆議院外務委員会でも質疑を行っております。本国会（第204回）では1/22参議院本会議の代表質問で片山虎之助共同代表が、2/5衆議院予算委員会で足立康史衆議院議員が菅総理、茂木外相に質疑を行っております。 ・愛知県知事リコール運動については「愛知維新の会」で、昨年7月の役員会にて関与支援活動に参加しない事を決定しています。個々の信条による行動を制限するものではないが、政党の活動として受け取られないように十分注意するよう申し合わせをしています。またリコール運動の事務局長であった田中孝博氏より2/25付で支部長職辞退届が党本部に提出され、受理済です。 https://www.facebook.com/ishinaichi/ <p>休業支援金を含む支援については、2/5の衆議院予算委員会で足立康史衆議院議員が「コロナで国民のみなさまは大変困窮している、できるだけの支援措置を」と質疑を行っております。その上で法案の共同提出については、他党より声がかかるかの問題となります。</p>
	候補者擁立関連	2	ネット保守擁立を、小選挙区と比例の同時立候補禁止	ご意見として承りました。
	身を切る改革	2	身を切る改革の寄付先公開を、議員手当の返納	<p>ご意見として承りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寄付先公開は下記の様にHPなどで行っておりますが、支持者の方から見てもわかりづらいというご意見と捉え、改善を図ります。 https://o-ishin.jp/news/covid19-measures03/ https://o-ishin.jp/news/2019/06/12/5413.html ・議員歳費削減については今204回国会でも3/10付で参議院に議員歳費削減法案を提出しております。また現行制度で歳費返納は公職選挙法に抵触する為、かねてより「議員歳費・手当の返納を可能とする法案」を提出してきました。本国会（第204回）でも1/29に参議院へ提出しております。 https://o-ishin.jp/news/2021/01/29/10357.html <p>また昨年9/10には維新国会議員団で議員歳費から一旦党に寄付した形をとった議員歳費削減分をまとめ済生会本部に新型コロナウイルス感染症対策費として1500万円を寄付いたしました。 https://o-ishin.jp/news/2020/09/11/10064.html</p>
	コロナ全般	6	政府計画のシステムで成功したことはあるのか、時短要請の科学的根拠は、広報の重要性、春先の人事異動で感染拡大、自衛隊への治療・病床確保・消毒	<p>ご意見として承りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病床確保・消毒はまず医療機関での対応を、と考えます。その上で・医療機関の清掃要員確保については、厚生労働省が新型コロナウイルスの患者を受け入れている医療機関に対し、病床の清掃業務などを業者に委託する場合に国の補助金を活用できるようにし、第二次補正予算の予備費・第三次補正予算で予算づけも出来ております。ただ対応できる清掃事業所が全体の1割との報道もあります。 https://www.mhlw.go.jp/content/000726522.pdf https://www.mhlw.go.jp/content/10800000/000673967.pdf
	感染症法上の扱い			

大分類	分類	件数	寄せられたテーマ	内容
コロナ関連 (36)	PCR検査等・保健所	1	PCRの専門家を加えて早急に適正な基準と作業標準の審議提案を	ご意見として承りました。 PCRの基準等については梅村聡参議院議員、柳ヶ瀬裕文参議院議員が参議院厚生労働委員会や地方創生特別委員会で質疑を行なっております。
	マスク			
	個人への支援	5	生活困窮者支援、生活総合支援の対応&職がない、小口融資の対応、貧困世帯支援を、返済や税金や社会保障の支払い一時停止を	ご意見として承りました。引き続き党内議論を行なって参ります。 ・国民の暮らしを公平に支える経済対策として当面2年間を目途として消費税を一律5%に引き下げ検討する選択肢はないのかと1/21の衆議院本会議代表質問で馬場幹事長が質問しております。{消費税減税特例プログラム法案を前国会（第203回臨時国会）11/27付で参議院に提出済。本国会でも1/29に参議院へ提出済} https://o-ishin.jp/news/2021/01/29/10357.html また2/5の衆議院予算委員会で足立康史衆議院議員が「コロナで国民のみなさまは大変困窮している、できるだけの支援措置を」と質疑を行なっております。
	事業者支援	5	一律支援への疑問と不満、事業再構築補助金（第三次補正）事務局にパソナグループ決定したことの疑問、持続化給付金の申請と門前払い	ご意見として承りました。引き続き党内議論を行なって参ります。 ・一律給付による休業支援金の不公平感については1/22参議院本会議代表質問で片山虎之助共同代表が「迅速給付のため、当面は定額給付でやむを得ないにしても、税務情報などと連携して売上や利益の規模に応じた額を交付すべきでは」と質問しております。
	Go To〇〇	3	「GOTOトラベル、GOTOイート」の愚策を止めて、ホットスポットを徹底して潰す施策を、Gotoキャンペーンの範囲の距離的な段階的適用に	ご意見として承りました。
	治療薬ワクチン	11	日本企業へのワクチン開発支援を、早くワクチン接種を、イベルメクチン、不妊治療者への早期ワクチン接種を、医療関係者へのワクチン接種中止を、遺伝子組み換えワクチンのデメリットも公表を、ワクチン接種は感染予防効果がない、アピガンなど前渡できないか	ご意見として承りました。 ・国内でのワクチン・治療薬開発、製造体制の強化について、4/27付新型コロナウイルス対策に関する提言（第4弾）で当時の安倍総理宛に申し入れを行い、また11/20参議院本会議では梅村聡参議院議員が菅総理に対し質問しております。 https://o-ishin.jp/news/2020/images/7b072aea6b6a44e369ad117d5695b135f3c9d1b4.pdf ・イベルメクチンについては厚生労働部会で北里大学の教授をお呼びし、勉強会を開催及び情報収集を行なっております。また3/8参議院予算委員会で梅村聡参議院議員、3/22参議院厚生労働委員会で東徹参議院議員、3/12衆議院厚生労働委員会で青山雅幸衆議院議員、2/26衆議院議院運営委員会で串田誠一衆議院議員、2/26衆議院予算委員会第五分科会で杉本和巳衆議院議員がそれぞれ質疑を行なっております。 ・医療関係者へのワクチン接種ですが、厚労省がHPで「医療従事者等の方は、個人のリスク軽減に加え、医療提供体制の確保の観点から接種が望まれますが、最終的には接種は個人の判断です。接種を行うことは、強制ではなく、業務に従事する条件にもなりません。」と明確に述べております。 https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_iryoujuujisha.html
	予算・補正予算			
	入国制限緩和	3	入国禁止措置、	ご意見として承りました。
特措法・感染症法				
緊急事態宣言	2	ロックダウンに準ずる外出禁止、都市封鎖	ご意見として承りました。	

政策目安箱ご意見（2021年2月後半分）

大分類	分類	件数	寄せられたテーマ	内容
その他 (25)	政府与野党	25	総務省接待問題、女性議員の話し方、野党の姿勢、広島自民、緊急事態宣言解除の報告は総理がすべき、安倍・菅政権批判、農水相の給与自主返納、国会質疑、税金をコロナで苦しめる国民に使い、自民批判、菅政権批判、福島原発に関する自民&野党批判	ご意見として承りました。
	森元首相発言 &橋本議員の 会長就任	4	森氏辞任反対&女性の参加は成長の過程が重要、橋下氏の会長は頑張って&議員は辞職して	ご意見として承りました。
	学会会議	1	法律に書いてある通りに実行を	ご意見として承りました。
合計		219		
総計		10211		(2019.1.22～)